

今後の保育園運営に関する保護者説明会議事録
(川本保育園 第1次1回目)

日 時 令和元年9月14日(土) 午前9時開会・午前10時閉会
場 所 川本保育園ホール
出席者 保護者33人 市保育課5人及び川本保育園長

1 開 会 課長補佐より開会

2 あいさつ 保育課長よりあいさつ

3 説 明 保育政策係長より資料に基づき説明

- (1) 深谷市立保育園民営化計画(案)について
- (2) 民営化までのスケジュール(案)について

4 質疑応答

Q1. 民営化の目的である保育の質とサービスの向上とは、具体的に何をどう良くしたいのか理解しづらかった。

A1. 実際に民営化した園については、民間の特色ある保育が期待できると考えております。また、残った公立保育園については、正規職員を集約することで、公立保育園自体も運営が安定し、市内全体の保育の質とサービスの向上が図れると考えております。

市全体の保育の質とサービスの向上を図ることが民営化の目的であり、前回の民営化でも大半の方が満足しているという結果が出ているため、川本保育園につきましても、保育の質とサービスの向上が期待できると考えております。

Q2. 前回民営化した法人に対に対するヒアリングを実施した結果、大きなトラブルはなかったとのことだが、民営化後にどんな意見や問題・トラブルがあったのか、情報はるか。

A2. 実際に前回民営化での移管先の法人に対しヒアリングを実施したところ、民営化当初は保育士の引継ぎの際に、多少トラブルがあったという話は聞いております。しかし、保育を進めていく中で段々と落ち着いてきたということでした。それを含めて民営化にかかる大きなトラブルは無かったと移管先の法人から聞いております。

Q 3. トラブルの大小についてイメージがつかないが、具体的な内容を教えてもらえるか。

A 3. 前は、民営化が初めてだったということもあり、保護者の方や保育士も、先入観や不安感がありました。しかし、保育を進めていく中で保護者の方の協力を頂きながら解決したという回答を頂いております。不安に対して、民営化後に園で実施している和太鼓などの行事を通じて、保護者との関係を築きながら不安を解消していったとのことでした。

具体的にどのようなトラブルがあったのかに関しては、次回の説明会で回答いたします。

Q 4. 今までの保育園が良かったこともあり、民営化をすることによって、今まで以上に良くなるのか、逆に悪くなるのではないかという心配がある。一番は保育の質やサービスだと思うが、それが目的で民営化するのではなく、世間一般でも費用を安くするために民営化するのではないかという感じがする。そういった不安もあることから、保育の質とサービスを良くなるようにして頂きたい。

A 4. 保育の質とサービスの向上については、実際に移管する際に、法人の募集要項（案）の作成や、三者協議会のなかで、保護者の保育に対する希望等を直接法人へ要望できる機会を設置させていただきます。

Q 5. 市の責任がどうなるのかが心配である。資料には、民営化されれば保護者の意向も取り上げるように指導や義務付けると書いてあるが、前回の民営化でも、実際にそのように反映されているのか、本当にそうなるのか、しっかり保護者の意見も組み上げてくれるのか、前回の民営化でも5年間ではわからず、実際にはそれ以上の時間がかかるかもしれないので、あの時民営化をしてよかったのか、子どもを預けてよかったのかと思うのではないかという気がする。本当に、市の責任が果たされるのか聞きたい。市には責任を持ってもらいたい。

A 5. 民営化後であっても、保育に対する市の責任は変わりませんので、しっかりと対応してまいりたいと考えております。

Q 6. 文書で、こういう形でお願いしたいということは資料として頂いたので納得はできるが、本当に効力があるのかどうかは別問題である。いつの日か、状況が変わってしまうのではないかという心配がある。そこで、例えば、条例で、資料に書いてあるような内容を効力のある法的な規制もあるような形にすれば良いと思う。

A 6. 条例や規則でそのような内容を定めるのは難しいことだと思いますが、移管にあたりましては、確認事項を文書に残していますので、それによって、しっかりと対応していきたいと考えております。

Q 7. 民営化は、多くの方が関心を持っていることだと思うので、川本保育園の保護者以外にも説明会を開いて頂きたい。

A 7. 市としては、実際にお子さんを保育園に預けている方に説明しご理解をいただくことが第一と考えております。市民の方については、広報等で周知していきたいと考えております。

Q 8. 保育士の人数において、3歳児は子ども20人につき1人、4歳以上児は子ども30人につき1人の保育士の配置という国で定める基準があります。必要最低限の保育士の人数を確保することのことだが、現在、川本保育園では年長クラスでも4名、年中・年少でも3名程の担任の先生がいるので、きめ細やかなサービスという意味では手厚い園だという印象を持っており、体制づくりとしてはありがたいと日頃から感じている。

現在、様々なニーズのお子様が増えているので、必要最低限の人数では対応できないのではないかと思う部分もあり、ニーズに対応できる人材の確保は必要になると思う。

今まで公立ではこれだけの先生を確保していたので、保育の質とサービスの継続という意味での人材の確保は子ども達が安心して過ごせる場としては有効なのではと思っており、必要最低限の人数が確保できるから良いというのは疑問に思った。法人へ直接要望を伝えられる機会を設けるとのことだが、急激に保育士の人数が減ってしまうということがあってはいけないのではと思う。

A 8. 資料では、最低限の人数だけは守りますという内容に見えてしまったかもしれませんが、実際の保育士の体制については今後協議を進めていくこととなります。また、保育士の配置については、子どもの人数によって変わってくるので、法人の方とも調整していきたいと考えております。

Q 9. 各家庭で保育園を決める条件は様々だと思うが、今までの公立保育園から私立保育園となり、自分が望むものではないと思った時には転園することになると思う。その場合は、今の川本保育園が基準となり、川本保育園以上の保育を望む方が多いと思う。前回の民営化で実際に転園を決めた方は、今まで通っていた公立保育園以上の保育園に転園できているのか。

A 9. 川本保育園以上の保育園かどうかは、それぞれ保護者の方に考える基準があると思うので一概には言えないと思いますが、民営化後の保育園の保育が合わない場合には、転園の調整はさせていただきます。

Q 10. それは100%転園できるということか。転園後も満足されていない方はいないか。

A 10. 前回、そういった調整をした方の人数を確認させていただき、次回の説明会で説明をさせていただきます。

また、必ず希望する園に転園できるかについては、できるとは言い切れません。理由としましては、受け入れする園の受け入れ体制にもよる為、保育士の状況や在園している園児の関係等で受け入れできないとなった時には転園できない可能性もあります。

Q 11. 支援センターを利用していたが、民営化になる場合、支援センターの運営はどうなるか。民営化することによって遊ぶ場所がなくなってしまうのか、そこが心配である。今後もそういった場所が確保されるか。

A 11. 前回の民営化でも法人に、引き続き支援センターを続けてくださいと依頼し、実際に運営をしております。今回も、川本保育園にて支援センターを運営しているので、そのまま移行できるような形にしていきたいと考えております。

Q 12. 次回の保護者説明会の対象者は全員ではないのか。

A 12. 次回（第1次2回目）の保護者説明会は、保護者の方全員を対象に実施させていただきます。次回は、本日頂いた質問やアンケートの回答について説明させていただきます。

令和2年1月頃に予定しております第2次保護者説明会については、法人の募集要項の案を保護者の方と考えていくという場になります。対象となる保護者につきましては、実際に令和5年4月に残っている保護者の方と保護者会の役員の方を対象とさせていただきたいと考えております。

5 その他 課長補佐より次の事項について説明

- ・民営化に関するアンケートの依頼。
- ・2回目の保護者説明会は、10月5日（土）9時から実施する。

6 閉 会 課長補佐より閉会